
スマートシティ 実現への取り組み ー 柏の葉事例を中心に ー

2015/11/29

株式会社 日立製作所
社会イノベーション事業推進本部
ソリューション・ビジネス推進本部
グローバル戦略室

赤津 昌幸

Contents



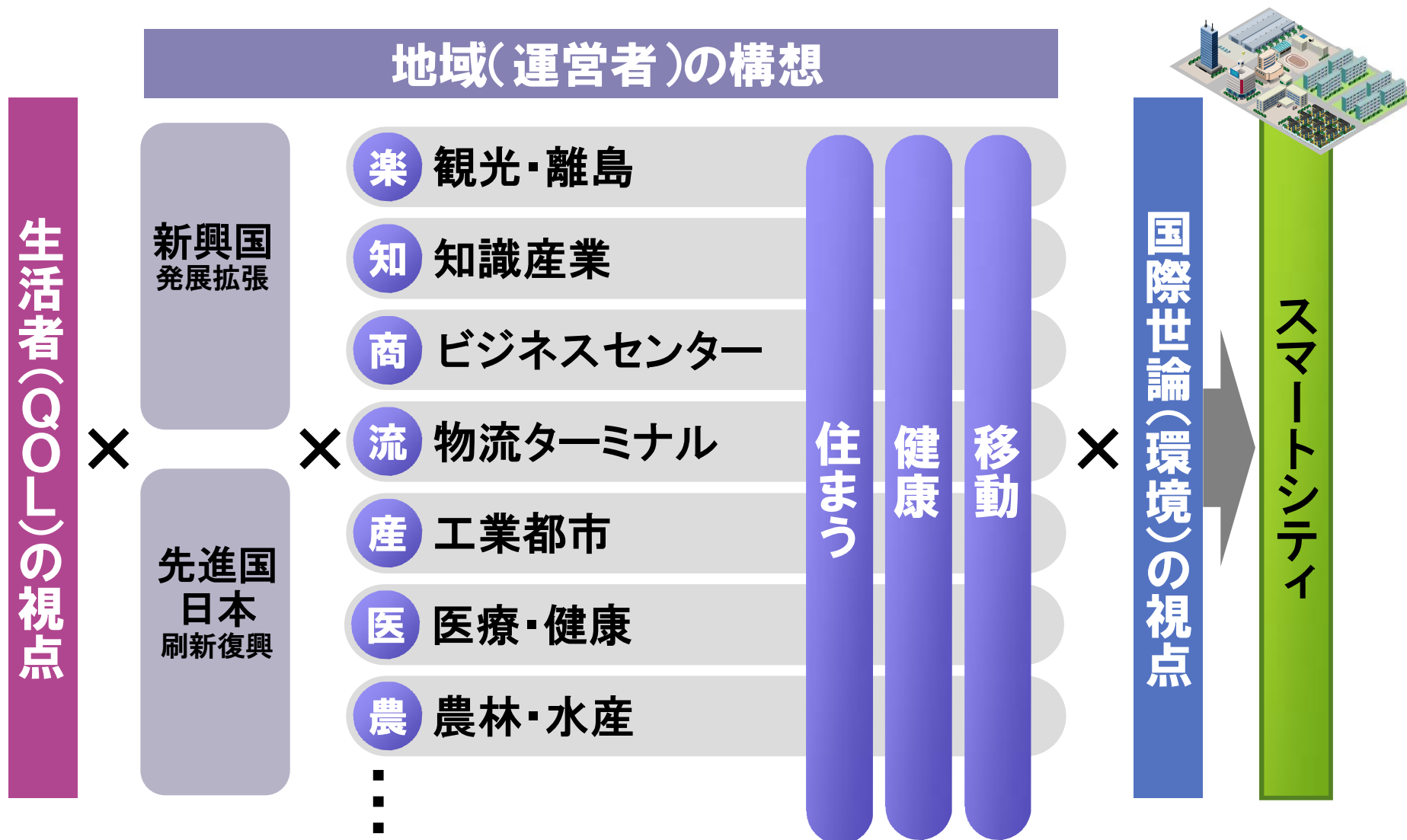
- 1. 日立の考えるスマートシティのコンセプト**
- 2. 柏の葉スマートシティプロジェクト**



1. 日立の考えるスマートシティのコンセプト

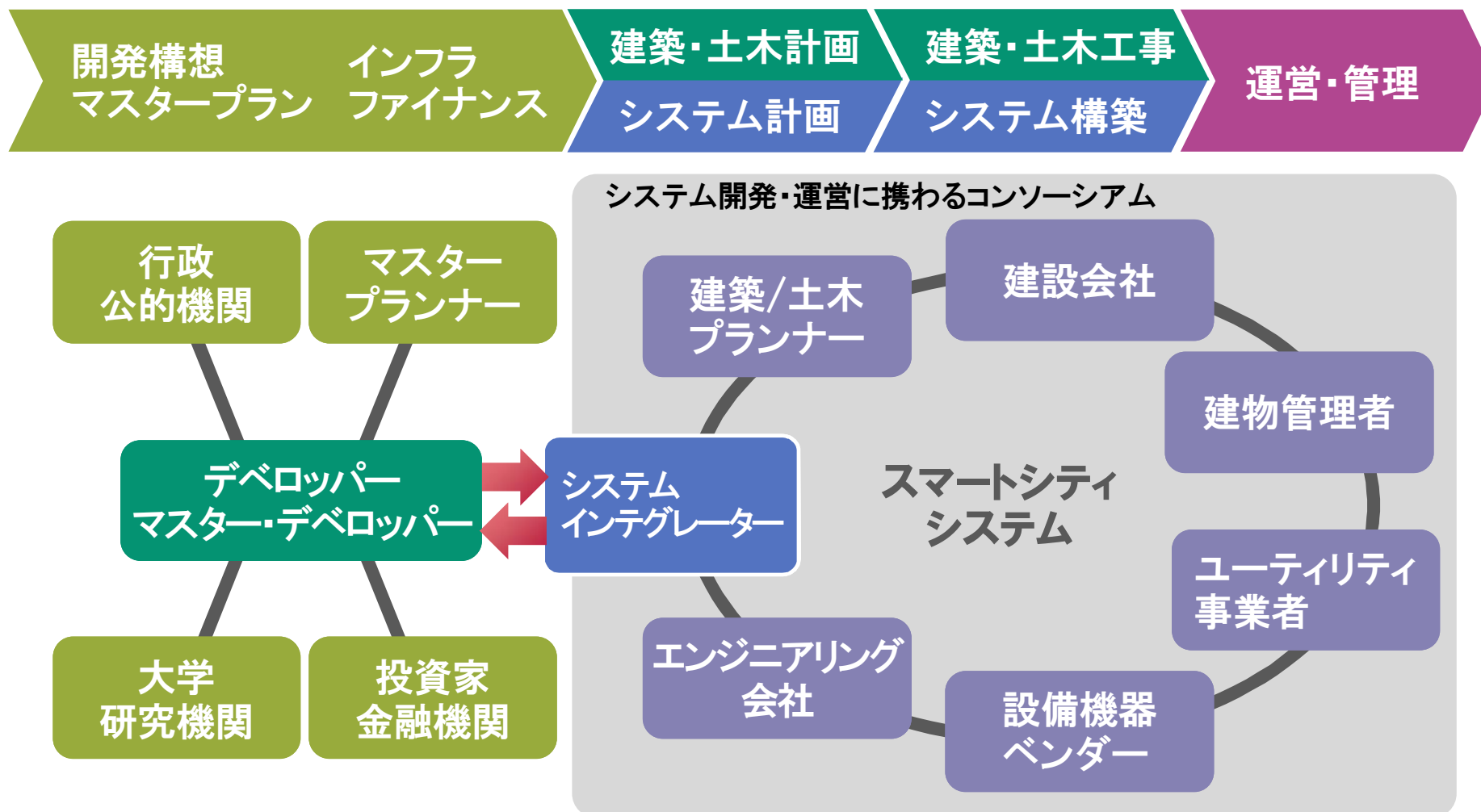
1-1 ニーズに即した開発による最適な街づくり

- 運営者はさまざまなニーズ、世論を考慮した構想を立て、最適な都市像を実現



1-2 スマートシティ構築の体制イメージ

- 開発主体と緊密に連携し、スマートシティシステム全体の計画・構築、そして運営までを管理するシステムインテグレーターの存在が重要

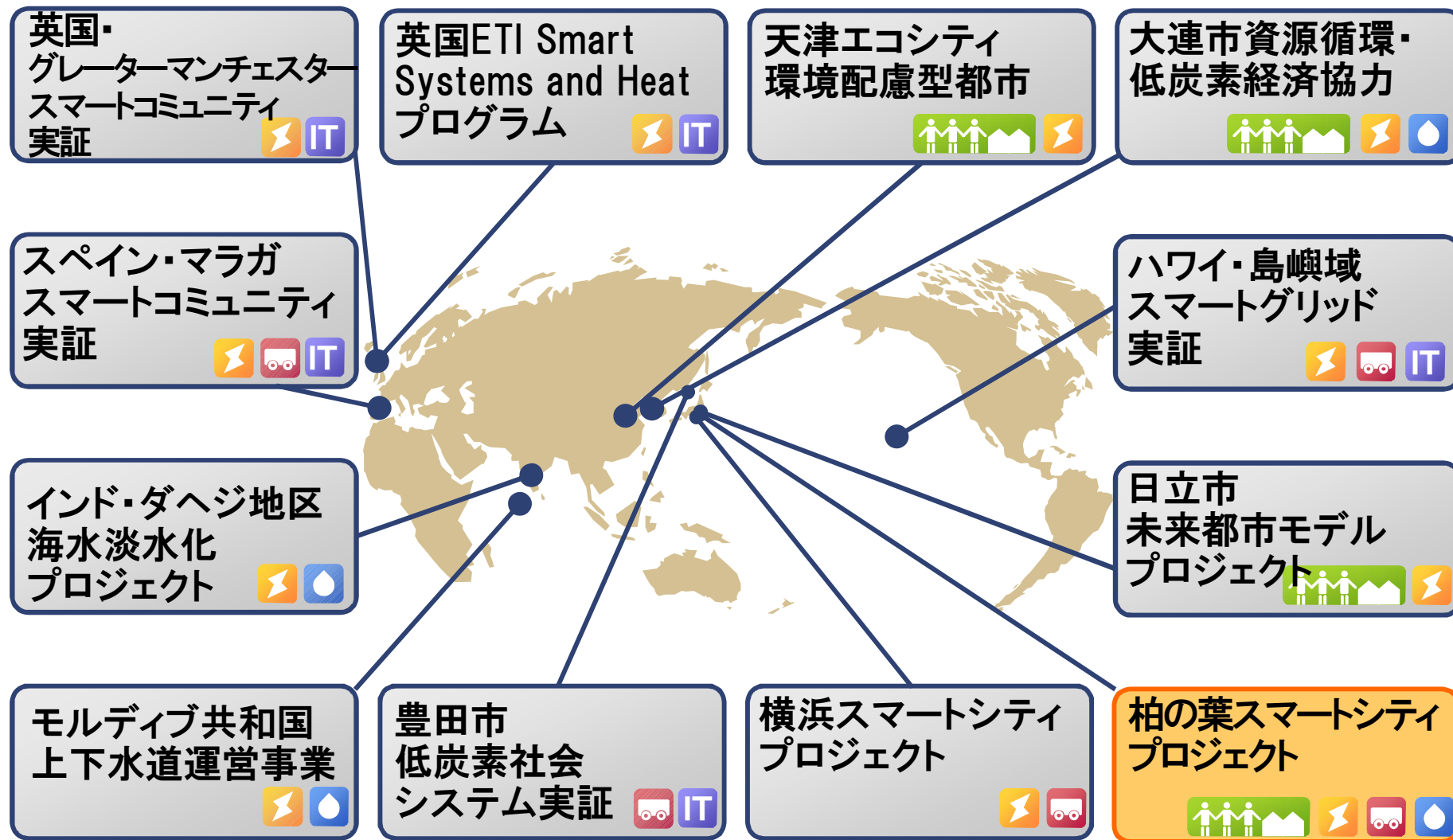




2. 柏の葉スマートシティプロジェクト

2-1 日立が世界で取り組む主なスマートシティプロジェクト

●グローバルでのさまざまな先導的プロジェクトに参画



2-2 柏の葉スマートシティプロジェクト (1)

柏市：人口40万人の首都圏における中核都市

柏の葉：都心から25km、柏市北西部に位置
つくばエクスプレスで都心まで約30分



柏の葉キャンパス



約273ha、計画人口26,000人の
土地区画整理事業エリア



ゼロからの街づくり

- 最先端の知や技術を街に実装
- 市民参加の社会実証で新たなライフスタイルを創出

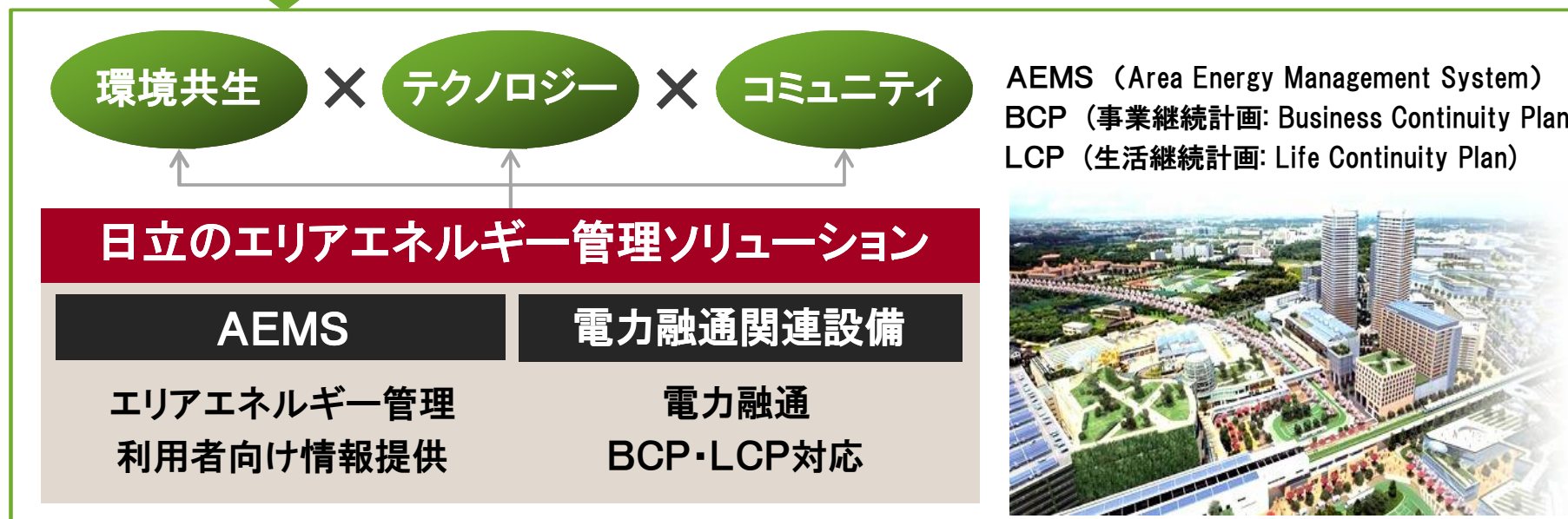


2-3 柏の葉スマートシティプロジェクト (2)

世界に先駆け課題解決の先進モデル
『柏の葉スマートシティ』

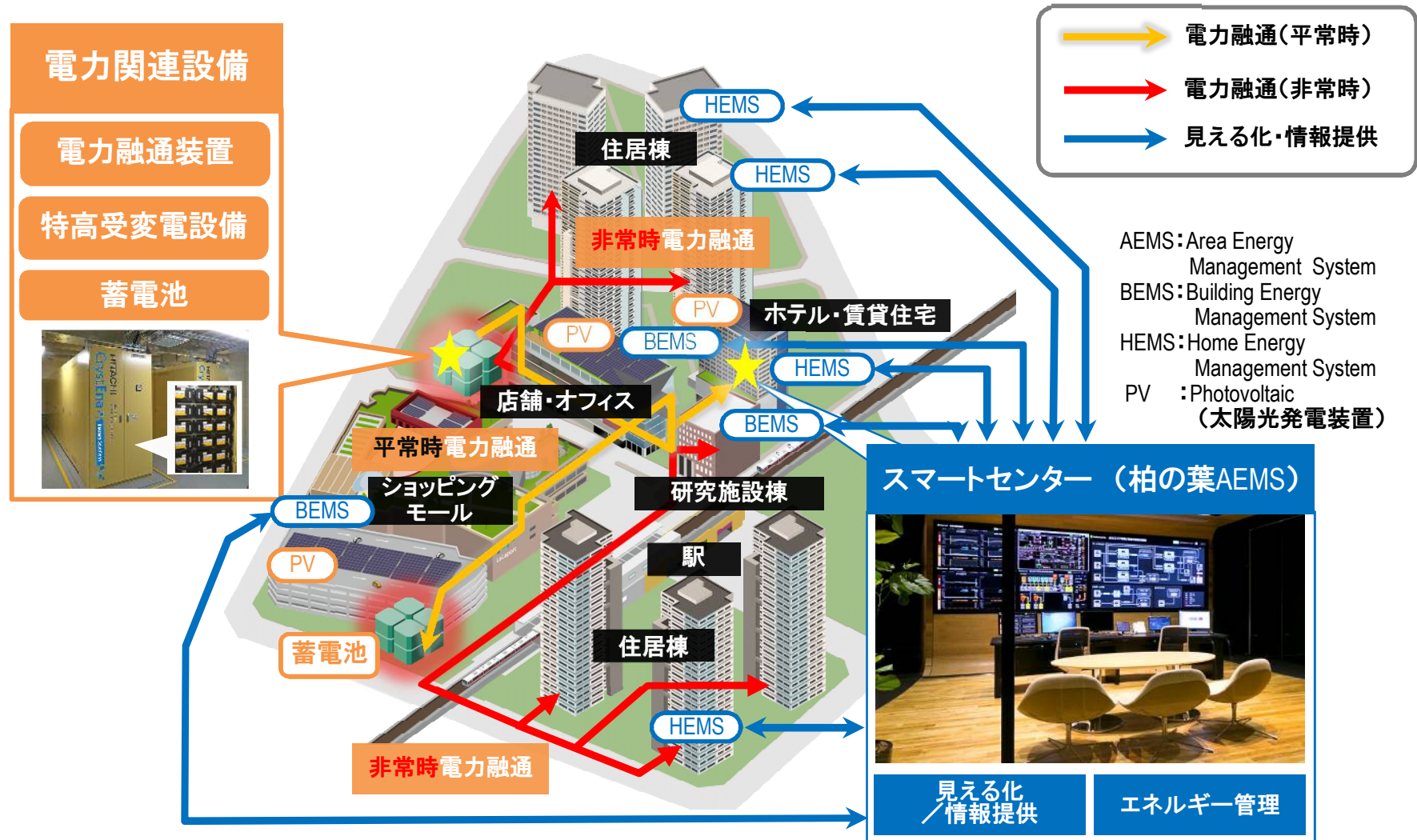


**SMART CITY
PROJECT**



2-4 柏の葉エリアエネルギーマネジメントシステム (1)

●地域全体でエネルギーを効率的に運用・監視・制御



- **地域エネルギーの最大活用**

- “柏の葉AEMS”で、地域全体のエネルギー情報を一元管理することにより、エネルギーの利用を最適化

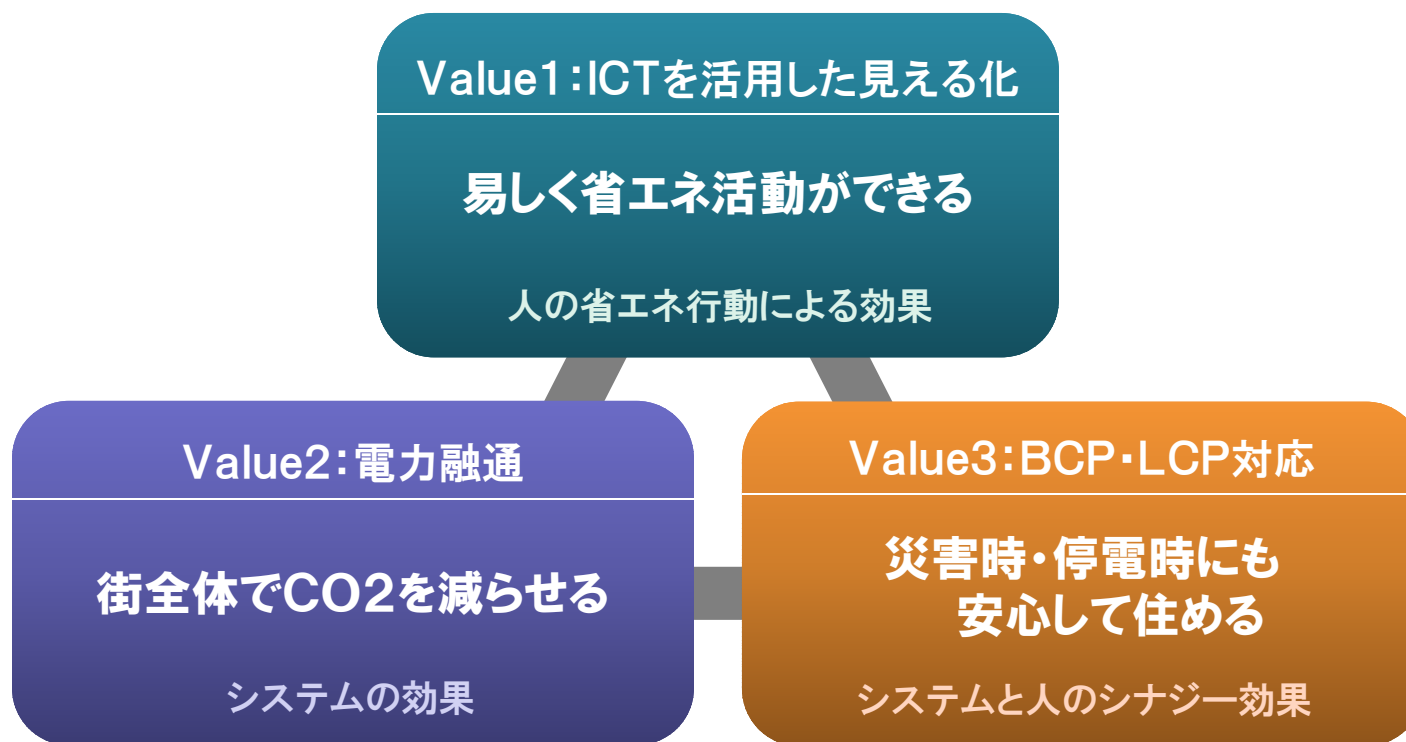
- **日本初の街区を超えた電力融通**

- 太陽光などの自然エネルギーを街で作り、蓄え、街区間で融通
- 各街区の電力のピークカットによりCO2を削減

- **非常時も「街」機能を継続**

- 災害などの非常時には、非常用発電機と自然エネルギーをエリア全体で融通し、ビジネスや生活の維持をサポートすることが可能

柏の葉AEMS(Area Energy Management System)が提供する3つの“バリュー”



人々の安心・快適な生活に役立つ「情報系システム」と
社会インフラを安全に効率よく動かす「制御系システム」の2つのITを融合することにより、
エコで安心・快適なスマートシティの実現に貢献

END

スマートシティ 実現への取り組み
— 柏の葉事例を中心に —

2015/11/29

株式会社 日立製作所
社会イノベーション事業推進本部
ソリューション・ビジネス推進本部
グローバル戦略室

赤津 昌幸

HITACHI
Inspire the Next